

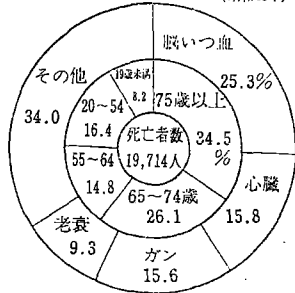
103. 死因別死亡者数 (1)

昭和43年の人口動態統計による死亡者数は19,714人で、前年にくらべ564人2.9%増加した。

死亡率(人口1,000人につき)は、前年同様6.6人で、この10年間に1.7人減少した。

死因別構成比をみると、脳血管疾患(脳いっ血)25.3%、心臓疾患15.8%、悪性新生物(ガン)15.6%、老衰9.3%の順となり、また、年齢別にみると、75歳以上34.5%、65~74歳26.1%、55~64歳14.8%、20~54歳16.4%、19歳未満8.2%である。

死因別、年齢階級別死亡者数の構成 (昭和43年)



死因	昭和41年	昭和42年	昭和43年
総数	18 766	19 150	19 714
コチレラス	-	-	-
腸菌性赤痢およびその他の結核(後遺症を含む)	14	4	1
細菌性赤痢およびその他の結核	302	302	154
腸炎およびその他の結核	440	452	326
その他の結核	15	22	18
トリア	-	-	-
百日咳	3	-	-
レノン球菌性咽頭炎および猩紅熱	1	-	-
髄膜炎菌感染症	1	1	-
急性痘疹	-	-	-
麻疹	-	-	-
チフスおよびその他のリケッチア	18	1	14
マラリア	-	-	-
梅毒およびその他の伝染病および寄生虫病	42	31	23
悪性新生物(リンパおよび造血組織の新生物を含む)	63	68	47
良性および性質不詳の新生物	2 893	3 000	3 085
糖欠乏症およびその他の栄養欠乏	139	145	153
尿病	133	142	173
ビタミン欠乏症およびその他の栄養欠乏	-	-	19
貧血	33	41	40
髄膜炎	27	23	19
活動性リウマチ	13	14	24

厚生省大臣官房統計調査部調「人口動態毎月概数」

103. 死因別死亡者数 (2)

死因	昭和41年	昭和42年	昭和43年
慢性心臓疾患	115	126	139
急性心臓疾患	615	657	629
心臓疾患	1 967	2 216	1 024
慢性心臓疾患	4 984	4 900	1 327
急性心臓疾患	21	6	74
慢性心臓疾患	598	634	792
急性心臓疾患	159	142	433
心臓疾患	256	262	270
慢性心臓疾患	13	15	16
急性心臓疾患	93	93	103
心臓疾患	178	185	219
慢性心臓疾患	249	235	276
急性心臓疾患	16	12	20
心臓疾患	-	-	1
慢性心臓疾患	35	43	29
急性心臓疾患	119	125	183
心臓疾患	44	66	131
慢性心臓疾患	-	-	350
急性心臓疾患	2 039	1 957	1 843
心臓疾患	1 218	1 275	1 272
慢性心臓疾患	555	508	590
急性心臓疾患	633	613	527
心臓疾患	334	349	312
慢性心臓疾患	43	48	63
急性心臓疾患	59	70	-
心臓疾患	286	367	-

104. 理容所、美容所、旅館、公衆浴場等施設数

各年12月31日現在

年	理容所	美容所	普通旅館	公衆浴場	温泉利用	興行場	クリーニング所
昭和36年	2 737	1 482	1 077	366	36	157	894
37	2 818	1 574	1 136	373	39	155	893
38	2 936	1 713	1 603	378	41	144	951
39	3 094	1 909	1 268	387	46	132	1 064
40	3 263	2 088	1 370	417	49	126	1 212
41	3 435	2 319	1 480	422	54	118	1 476
42	3 585	2 563	1 568	449	60	110	1 672
43	3 681	2 710	1 758	448	61	108	1 817

環境整備課調 注) 38年の普通旅館にはホテル、旅館および簡易宿泊営業を含む。